

熊谷市ゆうゆうバス（コミュニティバス）についてのアンケート（案）

熊谷市ゆうゆうバスが、みなさんにさらに利用しやすくなるよう、平成23年10月に、江南地域を回る「ほたる号」と中心市街地を循環する「直実号」を新設したほか、既存の、「さくら号」、「グライダー号」、「ムサシトミヨ号」、「ひまわり号」についても、運行ルートの見直しや運行本数の増加、1日乗車券（購入した日に限りゆうゆうバスが乗り降り自由）の発行（300円）などの改善を実施したところです。

見直し後1年を経過したことから、利用者の皆さんから意見を伺い、今後の見直しに役立てていきたいと考えていますので、アンケートに御協力をお願いします。

同封の『市民生活の現状および満足度についてのアンケート』とともに、2月15日（金）までに投かん願います。

ゆうゆうバス運行の概要



バスの目的

民間路線バスを補完し、学生や高齢者等の交通弱者や
本市への来訪者の移動手段を確保するため

運行台数

7台

運行業者

秩父鉄道観光バス株式会社…「さくら号」「グライダー号」
「ムサシトミヨ号」
北斗交通株式会社……………「ひまわり号」2台
国際十王交通株式会社……………「ほたる号」、「直実号」

運行経費

[1年間] 約8,100万円（内、市の補助金 約6,100万円）
※ お客様一人あたりの運行経費は…約440円（市の補助金 約333円）
※数字は、H23年度データを利用しています。

利用人数

[年 間] 約185,000人
※数字は、H23年度データを利用しています。

アンケートに御協力ください

当てはまるものに チェックしてください。

問1 ゆうゆうバスの利用頻度を教えてください。（1つ選んでください）

- 1 週に4回以上
- 2 週に3～1回程度
- 3 月に2～1回程度
- 4 過去にに数回利用
- 5 利用したことがない → 問7へ

問2 ゆうゆうバスの利用目的を教えてください。(3つ選んでください)

- 1 通院のため利用している。
- 2 買い物のため利用している
- 3 駅への交通手段として利用している
- 4 市役所などの公共施設へ交通手段として利用している。
- 5 通勤に利用している。
- 6 通学で利用している。

問3 平成23年10月から、新規路線として、江南地域を回る「ほたる号」、熊谷中心市街地を循環する「直実号」の運行。また、既存の路線の見直しを行いました。ゆうゆうバスは、使いやすくなりましたか(1つ選んでください)

- 1 たいへん使いやすくなった
- 2 使いやすくなった
- 3 変わらない
- 4 運行ルートが長くなり、使いにくくなった
- 5 運行時間に変更になり、使いにくくなった
- 6 その他

問4 平成23年10月から、1日乗車券300円を発行しました。ご存知ですか？

- 1 利用した
- 2 利用していない
- 3 知らなかった ⇒ 問4-2 利用したいと思いますか？
 - 1 次回から利用したい
 - 2 利用しようと思わない

問5 ゆうゆうバスを見直す場合、停留所を設けてほしい場所を教えてください。

(直実号、ほたる号、ひまわり号、さくら号、妙法寺号、グライダー号)

※具体的な場所を記入してください。

